

平成 22 年 11 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 22 年 11 月 25 日 (木) 午後 2 時 40 分～午後 4 時

2. 場 所 岸和田市立公民館 2 階 講座室 2

3. 出席者

委員長 坂田 忠義 委員長職務代理者 毛利 高二
委員 宮崎 慶次 委員 川岸 靖代 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	柿本 邦彦	生涯学習部長	植原 和彦
学校教育部長	樋口 利彦	生涯学習課長	森 幸子
総務課長	阪口 洋子	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
学校管理課長	門林 啓之介	郷土文化室長	道姓 清
学校教育課長	谷 桂輔	図書館長	万代 まき
人権教育課長	篠本 治久	総務課参事	阪田 京子
産業高等学校事務長	道古 義和		

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について異議なく承認された。本会議録署名者に毛利委員長職務代理者を指名した。
傍聴人 0 名。

只今から平成 22 年 11 月定例教育委員会を開きます。

本日の会議録署名者に、毛利委員長職務代理者を指名します。

報告第 64 号平成 23 年度主要施策事業の要求について

○坂田委員長

報告第 64 号平成 23 年度主要施策事業の要求について、事務局から説明をお願いします。

○阪口総務課長

平成 23 年度における各課の主要施策事業計画として事業経費について要求書を提出しました。主なものとしては、教科書の採択がなされたことによる各教科の教師用教科書や指導書の購入、地上デジタル放送移行に伴う対応、耐震診断や耐震補強設計及び工事、読書活動の充実としての図書館コーディネーターの小学校配置、特別支援教育支援事業、地域教育支援活動事業として 11 校区における学校支援地域本部補助事業や 10 ケ所での放課後子ども教室、市民プール整備事業、自然資料館展示の一部リニューアル、図書館のエレベーターの設置、産業高校の授業用パソコンの賃貸借などがございます。

○坂田委員長

質疑、意見等がありましたら発言願います。

幼稚園創立 100 周年記念事業はどのようなことを計画する予定ですか。

○阪口総務課長

具体的なことはまだですが、浪切ホールにおいて 23 園の活動の紹介や地域の方とのふれあい活動の様子などを見ていただけたらと思っています。

○永本教育長

岸和田に幼稚園ができて 100 年を迎えるということで、実行委員会を設けて協議していきます。

○坂田委員長

特別支援教育支援員は今何名ですか。

○篠本人権教育課長

今 4 名で増員の要求をするものです。

○毛利委員長職務代理者

自然資料館のリニューアルとはどういうものですか。

○道姓郷土文化室長

建物とともに展示品も古くなっているので一部リニューアルをしたいと思います。

○川岸委員

読書活動事業において学校図書館に司書を置くと子どもたちが本を好きになると言う熊取町の事例報告がありましたので岸和田でも配置されるといいですね。

○谷学校教育課長

学校図書館にコーディネーターの配置をしたいと思います。

報告第 65 号平成 23 年度入園 園児募集結果について

○坂田委員長

報告第 65 号平成 23 年度入園 園児募集結果について、事務局から説明をお願いします。

○阪口総務課長

募集の状況は、5 歳児は新規申込が 23 人、進級が 639 人、4 歳児は申込が 573 人でした。抽選となる園はなく、二次募集もありません。今後は、4、5 歳児とも募集人員内で随時に受付いたします。

○坂田委員長

質疑、意見等がありましたら発言願います。

○宮崎委員

今は幼稚園に余裕があり、保育所が厳しい状況ですね。機能を合体する等の動きもありますね

○坂田委員長

今、国でうたわれている、幼保一元化から幼保一体化に向けた子ども園の動きなどを見ても、いつれ今後の方針、考え方等を検討していく必要性が生まれてくるでしょうね。

報告第 66 号補正予算要求について（債務負担行為・学校施設耐震化設計等業務委託）

○坂田委員長

報告第 66 号補正予算要求について（債務負担行為・学校施設耐震化設計等業務委託）の報告について、事務局から説明をお願いします。

○門林学校管理課長

岸和田市学校教育施設耐震化計画に基づき進めているところですが、平成 24 年度に耐震工事

を予定している学校園の耐震診断業務等に十分な準備期間を確保する必要があるため、本来 10 月の定例教育委員会議案とするところですが、急遽債務負担行為として 12 月に開催される第 4 回定例市議会に計上するものです。

○永本教育長

説明がありましたように予算に関わる事案ですので本来は教育委員会で審議いただくものですが、国の補助金を活用すべく前倒しで事業を進めるものです。

○坂田委員長

ただ今説明がありましたが何か質疑、意見等がありましたら発言願います。

特にないようですので、耐震化計画の前倒しということで進めてください。

報告第 67 号ポータブル P A システムの寄付について

報告第 68 号簡易式サッカーゴールの寄付について

○坂田委員長

報告第 67 号ポータブル P A システムの寄付について、及び、報告第 68 号簡易式サッカーゴールの寄付については、書面にて報告とします。

○坂田委員長

何か質疑、ご意見等がありましたら発言願います。

報告第 69 号「成人式」の開催について

○坂田委員長

報告第 69 号「成人式」の開催について、事務局から説明をお願いします。

○森生涯学習課長

平成 23 年 1 月 10 日成人の日に岸和田市総合体育館において、平成 2 年 4 月 2 日から平成 3 年 4 月 1 日生まれの者を対象に式典とイベントを開催いたします。10 月 1 日現在で 2,136 人が該当されます。

○坂田委員長

質疑、意見等がありましたら発言願います。

○永本教育長

例年出席者はどのくらいですか。

○森生涯学習課長

昨年は、81.8%の方が参加されました。

○永本教育長

大半の方が参加されるので 1 回開催だと収容人数等の関係で浪切ホールでは無理ですね。

報告第 70 号「いきいき市民のつどい」の開催について

○坂田委員長

報告第 70 号「いきいき市民のつどい」の開催について、事務局から説明をお願いします。

○森生涯学習課長

市民の生涯学習に対する関心を高めたり、生涯学習に関する活動発表の場を提供することで、さらなる活動の推進を図るため平成 23 年 1 月 22 日（土）午後 1 時 30 分から市立産業会館において「いきいき市民のつどい」を開催するものです。第 1 部では、「外国人のための日本語サロン」、「リビングほしがおか」の学習活動発表を、又、第 2 部では、分科会でのグループワークを

2つのテーマを定めて実施する旨予定しています。

○坂田委員長

質疑、意見等がありましたら発言願います。

○宮崎委員

岸和田にお住まいの日本語が全く話せない外国人の方が増えているので様々な活動が展開されているのですね、今学校現場では日本語が話せない外国人の方はどのくらいいますか。

○樋口学校教育部長

小学校、中学校では合わせて46名います。生徒たちには人権教育課のほうで日本語指導をしています。

報告第71号中学校における昼食に関する市民意識アンケート調査について

○坂田委員長

報告第71号中学校における昼食に関する市民意識アンケート調査について、事務局から説明をお願いします。

○阪口総務課長

中学校における昼食に関する市民意識アンケート調査を、市民2,000人、小学生(5・6年生)24校各1クラスとその保護者の方、中学生(1・2年生)11校各3クラスとその保護者の方、小学校教職員全員、中学校教職員全員を対象に実施しました。回収率は市民の方の59.5%を含め全体で84.5%あり、皆さんの関心が高いことが伺えます。結果として、食育について「関心がある」「多少関心がある」との回答は、市民、保護者、教職員いずれも合計が9割を占めており、学校給食が好きか嫌いかの問いに、小学生は「好き」「どちらかというが好き」の合計は50.0%に対し、保護者は「子どもは給食が好き」と回答した方は75.3%であった。スクールランチの利用状況は「お弁当を持ってきていないから」、「おいしいから」や「子どもが食べたがる」、「手軽に利用できる」、「価格が安い」など利便性を重視して利用している回答が見られた、又、中学校の昼食で重視することについては「栄養バランス」「味」「分量」が目立ち、中学校での昼食として望ましいものについては、小学生、中学生、中学校教職員では「家庭弁当」が、保護者、小学校教職員では「学校給食」が高い割合を占めました。現状では、95.9%が家庭弁当を食べており内87.8%が毎日お弁当を持ってきています。家庭弁当の利点として、「家庭でのふれあいを感じる」「分量が調整できる」「すぐ食べられ、休憩時間が有効に使える」等、家庭弁当持参の課題としては、「夏、冬の品質管理が大変」「日々のお弁当作りは大変」との回答があった。学校給食の利点として、「栄養価が配慮されバランスよく食べることができる」「お弁当作りの負担が軽減される」「安全・安心な昼食をとることができる」があがっており、学校給食の課題としては、「給食費の滞納」「食べ残しが多く出る」「給食当番をまじめにしない、給食にいたずらしたりする」「準備や後片付けの時間が必要で部活動の時間が減る」等の回答がありました。中学校給食の実施については、小学生、中学生は「なくていい」「実施しないほうがいい」中学校教職員は「実施しない方がよい」等と消極的な意見が多く、市民、保護者、では「実施する方がよい」の肯定的な意見が大半でした。

○川岸委員

スクールランチを利用する際は、友達同士でメニューにより購入する日を決めているようです。

○阪口総務課長

1月に中学校給食検討委員会より報告書をいただき、2月には中学校給食についての方向性を決める必要があり、3月市議会で教育委員会としての報告をする運びとなります。

○柿本教育総務部長

2月の定例教育委員会でご審議いただくこととなります。

○毛利委員長職務代理

全国の実施状況はどうなっていますか。

○柿本教育総務部長

大阪府は突出して低い状況です。

○坂田委員長

食育は、家庭でという声も高いので学校給食について食育のみを考えて検討する必要はないですね。

○坂田委員長

報告について、何か他にありますか。ないようですので次に、案件に入ります。

議案第55号平成23年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項について

○坂田委員長

議案第55号平成23年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項について、事務局から説明をお願いします。

○阪口総務課長

平成23年度岸和田市立産業高等学校入学者全日制及び定時制の選抜実施要項にそって、通学区、応募資格、募集人数、出願期間、学力検査、合格発表について説明

大阪府立高校と同じ日程です。よろしくご審議願います。

○坂田委員長

ただ今説明が終わりました。平成23年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項について何かご意見がありますか。発言願います。本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。ご異議がないようですので承認します。

議案第56号岸和田市文化財保護審議会委員の委嘱について

○坂田委員長

議案第56号岸和田市文化財保護審議会委員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。

○道姓郷土文化室長

岸和田市文化財保護審議会委員の任期満了に伴い、新たに委嘱するものです。委嘱期間は、平成22年12月1日から平成24年11月30日です。

○坂田委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

新しい方はいらっしゃいますか。

○道姓郷土文化室長

委員の方々には全員留任をお願いするものです。

○坂田委員長

本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

ご異議がないようですので承認します。

予定していた案件は以上ですが、その他でなにかございますか。
これもちまして、本日の定例教育委員会は閉会とさせていただきます。

閉会 午後4時

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員